


k DeSiGN-CLAMP

KCM3306

ツバサ -RESERVoir CHRoNiCLE-

2

CLAMP

講談社

9784063633061

1929979003906

雑誌 42261-06

ISBN4-06-363306-3

C9979 ¥390E (0)

講談社

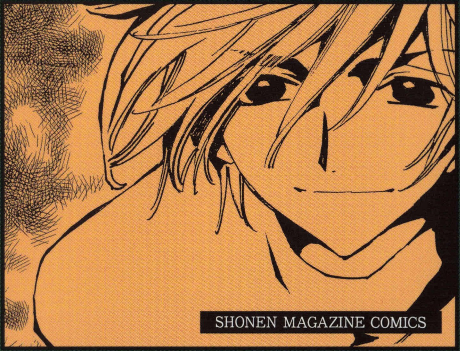
定価:本体390円(税別)



## 記憶の「羽根」は誰の巧断に!?

阪神共和国でさくらの羽根を探す小狼達。そこで小狼達はこの国の人間には皆「巧断」と呼ばれるものが憑き、戦いの手段となることを知る。特級の巧断を持つが故に小狼の前に次々と現れる強敵達! だが,慣れない巧断での戦いにも関わらず黒鋼とファイは圧倒的な強さを見せる!

そして巧断の中に入り込んでしまった記憶の「羽根」を取り戻すべく——『小狼VS笙悟 運命のバトル!!』




「さくらの羽根は近くにある!!」

2003.10


MAGAZINE COMICS
ツバサ
RESERVoir CHRoNiCLE
2
キミのために、強くなる。
CLAMP




# RESERVoir CHRoNiCLE

ツバサ

RESERVoir CHRoNiCLE


Chapitre.6 心の強さ


ゴオオ
炎を操る巧断か
俺は水で そっちは炎
おもしれぇ




俺は浅黄笙悟だ
おまえは？
……小狼
おまえ気にいった


笙悟！警察だ!!
今からいいトコだったのによ
ヤローども！散れ!!
FOWOOO!!
次会った時が楽しみだぜ！
まてー！


!?
……おれの中に
……入った？
すごかったね――
さっきのは小狼君が
出したのかな――？
今のも
巧断か？
良く分からないんです
でも 急に熱くなって……


あ!
怪我ないですか!?
こくこく
あんた…
君もだいじょう….
ぺこり
ええ?!!
消えた!?
あーー
ぽん
あの子も巧断なんだー
巧断ってのは
なんでもアリだな


そういえば うちの巧断みたいなのはどこ行ったのかなぁ
ん!?
きょろ
モコナ!
あー
大方 その辺で踏みつぶされてんじゃねぇのか?
まんじゅうみたいによ
めんどくせー
ぽりぽり
いや――ほら
違うみたいだよ――
かわい――
きゃ
きゃ
きゃ
ふかふか――
いやされるー
モコナモテモテ♥


バイバーイ
きゃ♥
きゃ♥
バイバーイ
モコナはどこにいたの―――？
黒鋼の上にいた
もしたら落とされた
もう！モコナさっき
こんな風に
なってたのに―――！
聞ーて！
聞ーて！
めきょ
だれも気付いてくれなかったーっ
さくらの羽根が近くにあるのか!?


さっきはあった
でも 今はもう感じない
誰が持ってたか分かったか!?
分からなかった
ふるる
……そう……か
しょんぼり
うん
さっき ここにいた誰かって条件だとちょっと難しいなぁ
多すぎるし
でも近くの誰かが持ってるって分かっただけでも
良かったです
また何か分かったら教えてくれ
おう!
モコナがんばる!



黒ぃちがモコナ落とすなら悪いんだよーー
なんで俺のせいだよ!ってゆーか、その呼び方ヤメろ!
ぺこ
あの あの!さっきは本当にありがとうございました!
僕 斉藤正義といいます
お お礼を何かさせて下さい!
いや おれは何もしてないし
でもでも!
お昼ゴハン食べたい!おいしいとこで!!
はーい!
え?
教えて!
はいっ


32番街
32番街
営業中
ジュ
これって….
じーっ
どきどき
僕 ここのお好み焼きが一番好きだから!
あのあの
モダン焼きにしたんですけどトン平焼のほうが良かったですか?
「おこのみやき」っていうんだこれ――
えっ?
お好み焼きは阪神共和国の主食だし知らないってことは….


あ
外国から来たんですか？
金髪さんだし！
ん——外といえば外かなぁ
いつも あの人達はあそこで暴れたりするの————？
帽子かぶった人達とゴーグルかけた人達—
？？
あれはナワバリ争いなんです
チームを組んで自分達の巧断の強さを競ってるんです
で
強いほうが場所の権利を得る と


でも あんな人が多い場所で戦ったら他の人に迷惑が……
おこのみやき〜〜 おいしそう〜♪
あれは僕がどんくさいからです！
そうだねぇ
現に正義君危なかったもんねぇ
あの……
悪いチームもあるんですけどいいチームもあるんです！
自分のナワバリで不良とかが暴れないように見回ってくれたり
悪いことするヤツがいたらやっつけてくれたり
自警団みたいなものなんですね
さっきのチームはどうなのかなぁ
帽子かぶってたほうは悪いヤツらなんです！
でも あのゴーグルかけてたほうは違うんです！
他のチームとの戦いの時ちょっと建物 壊れたりするんで大人のひとは怒るけどそれ以外の悪いことは絶対しないしすごくカッコいいんです！


特に あのリーダーの笙悟さんの巧断は特級で
強くて大きくて みんな憧れてて!
はっ
いい においー♪
じ
すとん
かあっ
ずずっ
じーっ
す すみません!
は はい!
キャベツいっぱい♪
じ
憧れのひとなんだねぇ——
よじよじ
じーっ


でも小狼君にも憧れます
え？
特級の巧断が憑いてるなんて
すごいことだから
鶴橋 風月
じー
さっきのゴーグルチームのリーダーっぽいのもそんなこと言ってたなぁ
ふむ
それ何なんですか？
特級って
巧断の『等級』です


四級が一番下で
三級 二級 一級と上がっていって
一番上が特級
特級
一級
二級
三級
四級
巧断の等級付け制度はずっと昔に国によって廃止されてるんですけど
やっぱり今も一般の人達は使ってます
じゃあ
あのリーダーの巧断ってすごい強いんだ――
はい


小狼君もそうです
強い巧断　特に特級の巧断は本当に心が強いひとにしか憑かないんです
巧断は自分の心で操るもの
強い巧断を自由自在に操れるのは強い証拠だから・・・・
憧れます
僕のは・・・・
一番下の四級だから
ぎゅ
正義君・・・・


でも一体いつ小狼君に巧断が憑いたんだろうねぇ
うずうず
うずうず
ん～？
そういえば
昨日の夜夢を見たんです
んん？夢？
そろーっ
待った――!!!


王様!?
と、神官様?!


Chapitre.7 繋がる世界

ツバサ

RESERVoir CHRoNiCLE



お・・・・王様！
どうして ここに!?
えっ?
えっ?
はぁ？
誰かと間違ってませんか？
俺はオウサマなんて名前じゃないですけど
え？
お客さん
こっちでひっくり返しますんでそのままお待ち下さい
お
おう！


王様か、なんだか かっこいいね
よくねえよっ
で 隣の人が 神官様か――
ここのお好み焼きは 店員さんが最後まで 焼いてくれるんです。 だから、何もしなくて いいんです。
ん、そうか
てきぱき
王様って 前いた国の？
はい・・・・
次元の魔女が 言ってた とおりだねぇ
うるせー
しかられた
「知っている人 前の世界で 会った人が
別の世界では 全く違った人生を 送っている」って



同じだけど同じじゃないかなぁ
小狼君の国にいた二人とはまったく別の人生をここで歩んでるんだから
あの??
?
ならあの二人はガキの国の王と神官と同じってことか
でも言うなれば
「根元」は同じ
かな
根元?
命のおおもと――
性質とかー心とかー
「魂」
ってことか



僕、今日から王様って呼ぼうかな
呼ぶな!
王様と神官様無事だろうか
あの後 国はどうなったんだろう
いや
あのお二人ならきっと大丈夫だ


おれは
おれにできることを
やるんだ
姫を救う手立てを……!
さくらの記憶の
羽根を取り戻す!


小狼くーん
なくなっちゃうよ
このおはしって使いにくいねぇ
はい
いっただきます!
あの…もう一枚頼みましょうか?
あっ てめ! それ俺のだろうがッ
んぎぎぎー
ばっ
おいし
風月
ぷはーーっ
なった――!
ほんとだねー
教えてくれてありがとう
ほんとにおいしかったです
営業中
他にもおいしいものおしえて
タコヤキもおいしいですよ


さてと
これから どうしよっかー
もう少し この辺りを探して みようと思います
どこか 行かれるんですか!?
はい
場所は どこですか?
……分からないんです 探してるものがあって……
んー
でもオレ達 この辺 分かんないから 遠出 できないねぇ
空ちゃんとこに 帰れなく なっちゃうからねー
あ あの!
だったら僕も 一緒に探します! 案内します
でも 御迷惑じゃ……
全然!
家に電話します!
ちょっと待ってて下さいねー


モコナもでんわしたい♪
モシモーシ モシモーシ♪
ぱたぱた
ほんとに憧れなんだねぇ
そう言えば 話が途中になっちゃったね
夢を見たんだって?
はい
ジー
さっき出て来た
あの炎の獣の夢です
妙な獣の夢なら
俺も見たぞ
オレも見たな──
なんか話しかけられたよー
「シャオラン」ってのは
誰だ!?



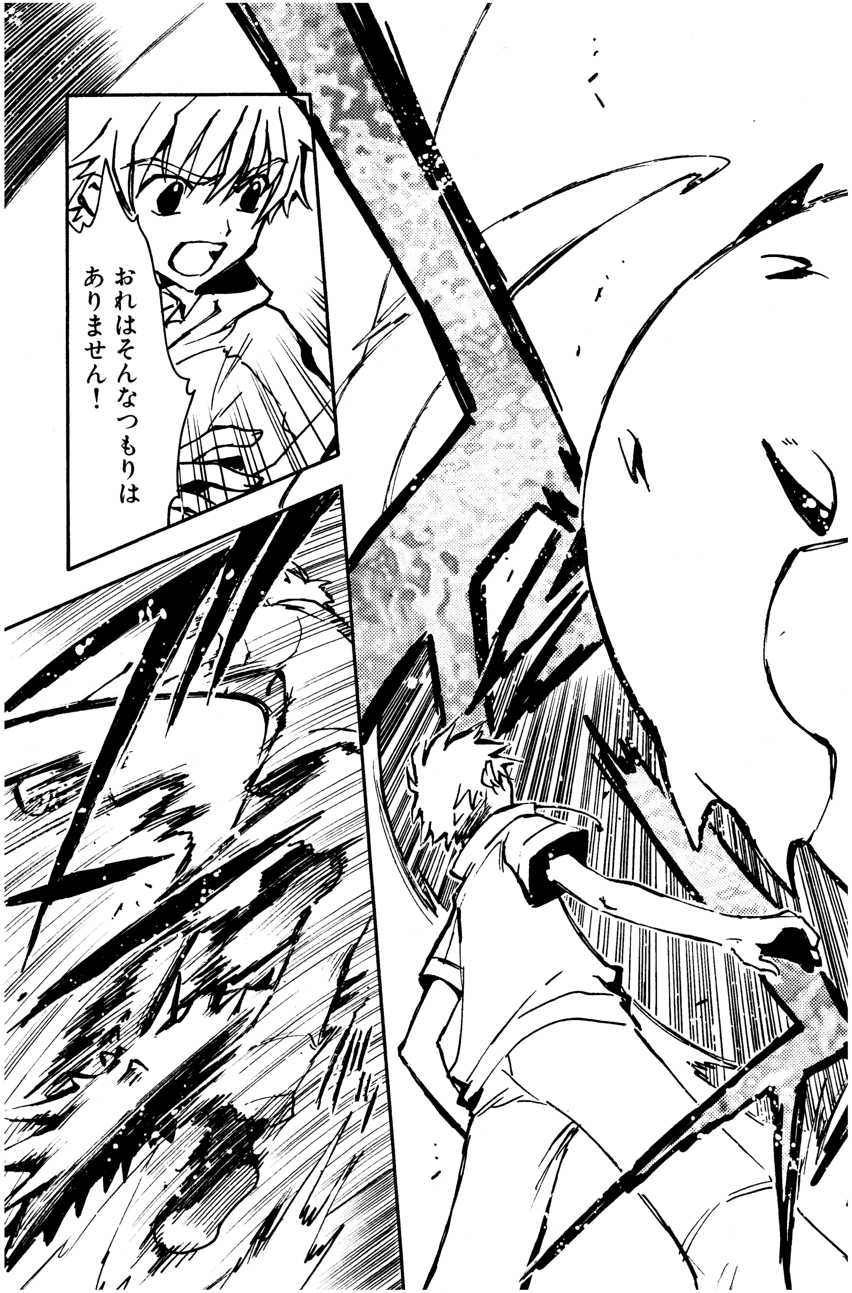
なんか
用かなぁ？
笙悟が「気にいった」とか
言ったのは　おまえか⁉
へにゃっ
だとしたら？
…………


小狼はおれです
こんな子供か！
ほんとに!?
ほんとっす！
間違いないっす!!
笙悟のチームに入るつもりか！
チーム？
笙悟んとこはそれでなくても強いヤツが多いんだ
これ以上増えたら不利なんだよ！
笙悟が認めたんだ！
おまえも相当強い巧断が憑いてるんだろう！



もし 笙悟のチームに入るつもりなら容赦しないぞ!!
入りません
入りません
きぱっ
小狼かっこいいー
小狼君きっぱりだねーー
お!
お!
お!
お!!
だったら うちのチームに入れ!
ぐ ぐ ぐ ぐ ぐ ぐ ぐ ぐ
おれにはやることがあるんです
だから……
新しいチームをつくるつもりだな!!
うおおおお
え!?
いえ そうじゃなくて


今のうちにぶっ潰しとく！
でっかいね――


おれはそんなつもりはありません！


聞く耳持たないって感じだね
ん?
ん?
ちょっと退屈してたんだよ



俺が相手してやらぁ
黒鋼 さっきまで楽しんでた——
退屈なんてしてないない
満喫してたよねぇ阪神共和国を
うるせぇぞそこ！
けど 黒鋼さん 刀をあの人に……


ありゃ破魔刀だ
特別のな
俺がいた日本国にいる魔物を切るにゃ必要だが
巧断は「魔物」じゃねぇだろ
おまえの巧断は何級だ!?
へっ
知らねぇし興味ねぇ
ごちゃごちゃ言ってねぇで掛かって来いよ


小狼くーーーーん！
正義くん あれ 知ってるーー？
この界隈をねらってるチームです！
ここは笙悟さんのナワバリだから！
あのひと強いのかなぁ
一級の巧断を憑けてるんです！
本人はああだけど巧断の動きはすごく素早くて
それに！
くらえ！おれの一級巧断の攻撃を!!


蟹鍋旋回！
切れた!?
あの巧断は体の一部を刃物みたいに尖らせることができるんです！


いけ いけー！
危ない！
手出すと怒ると思うよ——
黒たんは


蟹動落!!
黒鋼さん!
巧断はどうした!
見せられないような弱いヤツなのか!?


うるせぇ
ぎゃあぎゃあ うるせぇんだよ
おれの巧断は一級の中でも特別 カタイんだぁ!
ナイスっす リーダー
けど弱点はある
あー
刀がありゃてっとり早く……




なに!?
おまえ　夢の中に
出て来た・・・・


使えってか？
なんだ おまえも暴れてぇのかよ


そ……それがおまえの巧断か！
どうせ 見かけ倒しだろ！
こっちは 次は
必殺技だぞ！
蟹喰砲台!!
どんだけ体が
硬かろうが
刃物
突き出して
ようがな
エビやカニには
継ぎ目が
あんだよ


破魔（はま）・竜王刃（りゅうおうじん）




ぐあああ
あああ!!


だいじょうぶっすか!?
しっかり!
おれの巧断があああ
わー
わー
わー
も・・・・もう チーム つくってんじゃねぇか
おまえ「シャオラン」のチームなんだろ!
ゼェ ゼェ
誰の傘下にも入らねぇよ
俺ぁ
生涯 ただ一人にしか仕えねぇ


知世姫にしかな



Chapitre 8 神の宿る国


ただいま帰りました
ガチャ
ただいまー
ただいまー
お帰りなさい
何か手がかりはありましたか？
はい
だだだ
おう みんな揃ってんな！
どうやった？


と
その前に
ハニー！
んー
おかえりのチューを♡
そうか
気配はしたけど消えてしもたか



じん じん
で
ピンチの時に小狼の中から炎の獣みたいなんが現れたと
タンコブすごーい
嵐強いーー
はい
やっぱりアレって小狼君の巧断なのかな――
ぴょん
おう
それもかなりの大物やぞ
黒鋼に憑いとるんもな
何故分かる？


あのな
わいが歴史に興味を持ったんは
巧断がきっかけなんや
わいは
巧断は この国の神みたいなもんやないかと思とる
この阪神共和国に昔から伝わる神話みたいなもんでな
この国には八百万の神がおるっちゅうんや
HANSHIN
やおよろず
八百万
八百万って書くんや
800万も神様がいるんだ――
神様いっぱーい
いや もっとや
色んな物の数様々な現象の数と同じくらい神様がおる言うんやから
八百万っちゅうんはいっぱいっちゅう意味やからな


その神話の神が今巧断と呼ばれるものだと
神様と共存してるんだ――
すごいねぇ
この国の神は
この国の人達を一人ずつ守ってるんですね
小狼もそう思うか！
わいもずっとそう考えとった
巧断つまり神はこの国に住んでるわいらをごっつう好きでいてくれるんやなぁってな


一人の例外もなく
巧断は憑く
この国のヤツ全員
一人残らず神様が
守ってくれとる
まあ
阪神共和国の国民は
血沸き肉躍るモードに
なるヤツが多いけど
けどな
なかなか
ええ国やと
思とる
負けず嫌いやし、よう口はまわるし。
ボケたらツっこむの基本やし。
我が国の野球チームが勝ったら
大騒ぎやし。河、飛び込んだりな
そやから
この国で
サクラちゃんの
羽根を探すんは
他の戦争しとる国や
悪いヤツしかおらんような国よりは
ちょっとはマシなんちゃうかなってな
……はい


羽根の波動を感知してたのにわからなくなったと言っていましたね
しょぼん…
うん
その場にあったり 誰かが只持っているだけなら一度 感じたものを辿れないということはないでしょう
現れたり消えたりするものに
取り込まれているのでは？



巧断ですか!?
確かに巧断なら出たり 消えたりするから
なるほどー
巧断が消えりゃ波動も消えるな
巧断の中に
さくらの羽根が……
でも誰の巧断の中にあるのか分かんないよねぇ
ナワバリ争いしてたもんねぇ
あの時巧断いっぱいいたー


けど
かなり強い巧断や
っちゅうのは確かやな
なんで
分かる
サクラさんの
記憶の羽根は
とても強い
心の結晶のような
ものです
巧断は
心で操るもの
その心が強ければ強いほど
巧断もまた強くなります
とりあえず
強い巧断が憑いてる
相手を探すのが
サクラちゃんの
羽根への近道かなぁ
こく
モコナも
がんばるー


よし！
そうと決まったら
とりあえず
腹ごしらえと行こか！
今日は
肉うどんと、いなり寿司やで
わい出勤前に下ごしらえ
しとりたんや
黒鋼とファイは
手伝い
頼むで
※なんで俺が※
働かんもんは
食うたらあかんのや
モコナも
食べるから
働く
今日はええ
サクラちゃんと
ずっと離れとって
心配やったやろ
おれも
手伝います
顔見てたらええ
できたら
呼ぶさかい
…有り難う
ございます
ペコ



姫 大丈夫ですか?
敬語ヤだって言ったー
うーん うーん
すみませ‥‥
いや あの ごめん
でも本当に大丈夫か?
平気
ちょっと熱が出ただけなの
寝たらすぐ下がるってお医者様も言ってたし
あ でもね



手にぎってくれたら もっと早く良くなると思う
だめ？
眠ったほうがいいよ
居てくれる？
うん


こうやって眠ったら
目が覚めて
最初に見るのは
小狼だね


少しでも早く さくらが目覚めるように
羽根を探すんだ
必ず！


みんなやっぱり巧断出して歩いてないみたいだねぇ
そうなると誰の巧断が強いのか わからないね
それにもし
どの巧断が羽根を取り込んでるのか分かっても
そう簡単に渡してくれんのか
わっ!
ぺこり


たたたた
小狼くーーん！
正義君
探しもの あの後見つかりましたか？
まだです
だったら今日も案内させて下さい！
いいんですか？
ぴょん
はい！
今日、日曜日ですし！一日大丈夫です
でも 良くオレ達がいるとこ 分かったねー
僕の巧断は一度会ったひとがどこにいるのか分かるんですよ
あ、あんまり遠いと無理なんです
すごいですね
すごいすごーい
でも…… それくらいしかできないし 弱いし……




きゃー
わあっー!



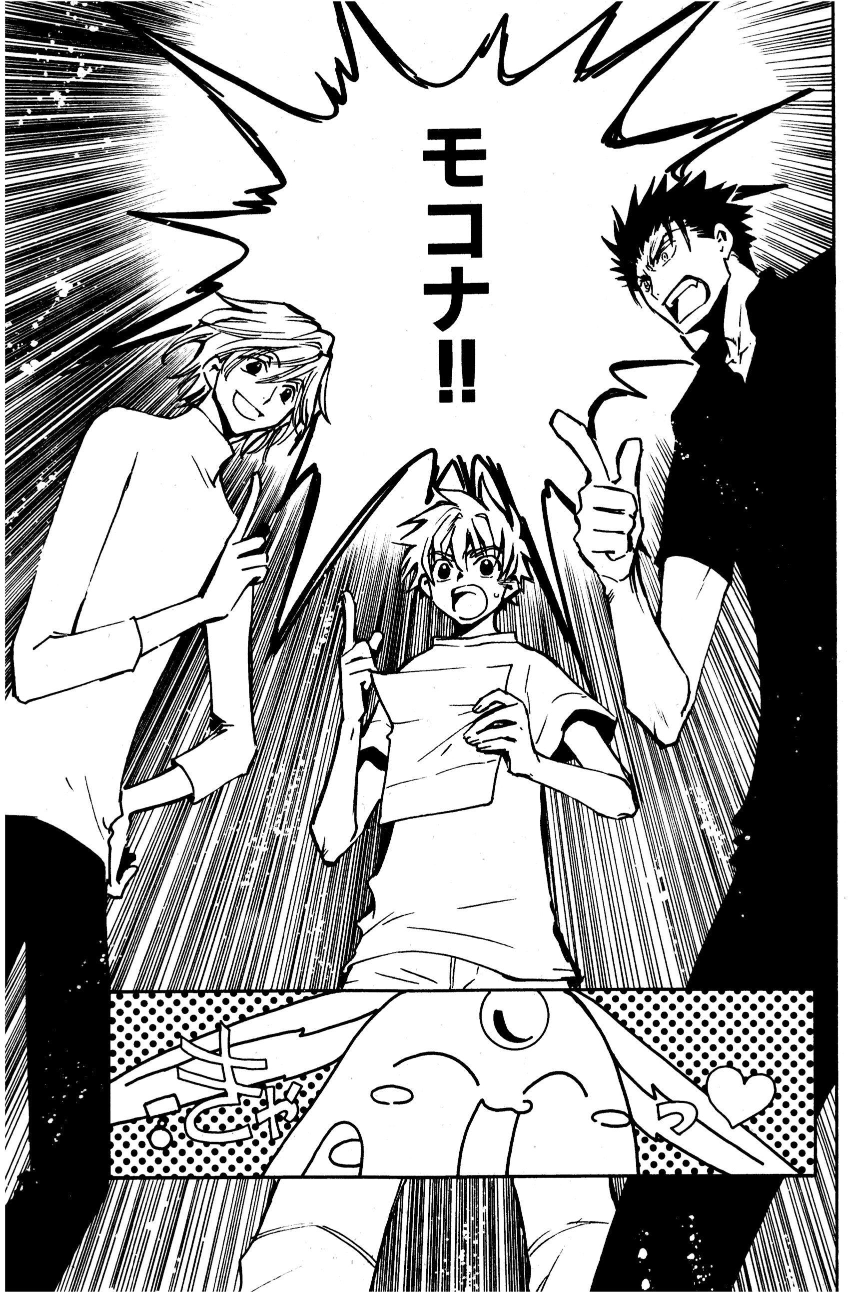
モコナ！正義君！
阪神城で待つ


Chapitre.9 魔術師の巧断


ファイさん！
黒鋼さん！
これが！
!?
この紙が落ちてたんです！
阪神城で待つ
この城に連れていかれたのかも……！


今◎△×鳥■◎何
飛◆◎連××?
ぺらぺらぺらぺら
КЦФ!!ЖЭф$Ы
Ю□ЧюЭЪП<У
は!?


とんとん☆
ЩЬКФб!?
#щЪ@ЛЖ
ぽじ
ぽじ
阪神城■◎
行××▲!?
耳が変になったわけじゃない！
Д8Чю
あわ
いい
あわ
違◎！
でも急に言葉が通じなくなるなんて!?
さっきと違うところなんてないのに……！
?


モコナ!!
きゃーっ♥


ぷらーーん
きゃっ きゃっ
うわーーん
ねー
ホントに
あの子なのぉ？
笙悟君が
気にいったって
言ってたのはぁ
間違いないです！
髪ツンツンでデカイの！
金髪でひょろいの！
で
それと一緒にいる
一番小さいのが
「シャオラン」の
はずです！
うす!!
ピーポーピーポーピーン♪
ふぅーーん？


地下鉄 阪神城前駅
阪神城
阪神城（はんしんじょう）はここです！
ЖЪФЛ
ぽりぽり
面倒◎▲！
やっぱり通（つう）じない
阪神城入口


モコナ！
正義君！
ぷら〜ん
あんな所にいるよー
おーーーい
楽しそうじゃねぇかよ
白いほうはよ
あ。。。。。
通じてるな
うん
わかるね
お互い何しゃべってるか
ということはやっぱりモコナが‥‥



翻訳機のかわりをしてたってことだねぇ
ゆれるー ゆれるー ふーせんの ようなワ・タ・シ♥ 風さん ふっけふっけ♪ もっとふけー♪
ほんとにすごいねー モコナは
異次元に運んでくれたり 言葉が通じるようにしてくれたり リンゴを丸飲みしたり
おい
それって 今後もあいつと離れると言葉が通じなくなるってことかよ
そうなるねぇ
めんどくせー!


なんだこりゃ
いっぱいだねぇ
わらわらわら
この手紙を書いたのは誰ですか!?
あたしよーーーぉ♪
阪神城


プリメーラちゃーーん!!
なんなんだ あの女は
プリメーラちゃんを知らないなんてモグリだな!
プリメーラちゃんはアイドルなんだ!
歌って踊れて美脚だぞ!
朝の連ドラにも出てるんだぞ!
その上 すごい巧断が憑いてるんだ!
可愛くて強いんだ! 最高だ!


モコナと正義君を降ろして下さい!
ぶらーん
ぴく
アレ「シャオラン」じゃないの?
小狼はおれです!
ばか——あ!
スパパパパーン
思いっきり間違えてるじゃないのよぉ——!
用があるならおれが聞きます!
早く二人を降ろして下さい!
だめよ



うおおおお
プリメーラちゃーん!
返して欲しかったら
あたしと
勝負しなさい♪
かわいいーー!
うるせぇ
だー
登れる所を
見つけないと!
オレ 上
行けるかもー
階段 わかりますか!?
ううん
でも 行けると
思うーー
どうやってだ
オレの巧断に
手伝ってもらって






飛んだ
つくづく何でもアリだな 巧断ってのは
むっ！
飛べるなんてずるい――！あたしだってできないのに！


マイ巧断ちゃん
カモーーンッ♪
あたしの巧断の攻撃
受けてみなさーーいっ!!


みんな!
元気(げんき)ーー♪




ファイさん!


Chapitre.10 羽根の行方


え!?
良く見ろ
びっくりしたー
あれも巧断かー
本当にすごいねぇ
この国は——
モコナ 喜びそうだねぇ
あの攻撃
すっごい
すっごー——い!!!
プリメーラちゃんの巧断は特級です!
気をつけて——!


くやしーーい!!
むう
じたっ
じたっ
でも!
負けないわよーう!!
飛んじゃだめーー!
よけちゃだめーー!


逃げちゃだめ――!!
なんで当たらないのよーーう!


当たったら痛そうだしぃ
キョロッ
キョロッ
何する気だ?
上に登って 二人を降ろさないと!
それにファイさんも……!
あいつは放っておいても大丈夫だろ
ふん
となりのカキはよくきゃくくうカキだっ!!



ナマムギ・ナマゴミ・ナマタマゴッ!
俺も巧断で戦ったから分かる
巧断で飛べるようになったっつっても体は元のまんまだ
プリメーラちゃーん
言いまちがってるとこも・かわいい～!
紙一重で避けているのはファイさん自身だってことですか?
あかまきがみあおまきがみきまきがみっ
あめんぼあかいなあいうえおっ
ああ


へにゃへにゃして
やがるが あいつ
……戦い慣れてる
……そう
ですね
驚かねぇな
ファイさんの何気ない
身のこなしとか
あと……
目とか見てて
何となく
そうかなって
………


でも
手助けできるなら
したいです
…バカじゃあ
ねぇらしいな
けど
甘くて
ガキなのは
間違いねぇと
こうなったら
チェンジよ!!
プリメーラ!
プリメーラ!


マイ巧断ちゃん変身！
マイ巧断ちゃんがスタンド型になったからには逃げられないわよう!!
みんなあたしに夢中〜〜〜


いえい!!




ファイさん!!
ファイさん!
ガサ
ヒラ ヒラ
大丈夫だよ——



変身するとは思わなかったよ――
それにあの文字のヤツ引っ張れるんだねぇ
ぱた ぱた
彼女が巧断で戦ってもモコナが反応しないってことは
彼女はサクラちゃんの羽根を持ってないみたいだし
まわるーっ まわるーっ 水ふーせんのようなワ・タ・シ♪
くるくるーっ
うふふ
どう?
もう降参?
降参したらどうなっちゃうのかなぁ――?
次の相手は「シャオラン」よ♪
困ったなぁ
小狼君は大事な用があるんだよー


できたらオレで済ませたいなぁ
ニコ
だったら！
あたしに！
勝たなきゃだめね──‼


えっ!?


可愛い女の子に怪我させたくないから
やめない？





ひぐっ
く……
くやしい———!!!
あ
わー
わあああ!


危ない!!
Calling!


何(なに)やってんだ？
プリメーラ
笙悟(しょうご)君(くん)!!
めきょっ


Chapitre.11 炎の巧断

ツバサ

RESERVoir CHRoNiCLE


おまえ
仕事だろ
アイドルだろ!
コンサート
どうしたんだよ
あの時の
リーダー
だって──!
笙悟君 全然
遊んでくんないん
だもん──!!
ぷんぷん
それに まだ時間
大丈夫だもん!
会場 そこの
阪神ドームだし!
それにしたって
何 文化財
壊してんだよ
知らないぞー
怒られるぞー


なにィっ!!
笙悟君のほうこそ いっつも アチコチ壊してるじゃない!
何よーーーーぅ!
なに モメてんだ あっちは
あーー?
うっうっうっ
LOVE
うっうっうっ
あれぇ みんな 何泣いてるのーー?
うわああん
プリメーラちゃーん
プリメーラちゃんはあのリーダーが好きなんだ!
けど
リーダーは遊んでくれなくってさびしいんだ!


なんで みんな 知ってるの？
プリメーラちゃんが 公表してるから！
今一番会いたい人は？
うわあああん プリメーラちゃ〜ん
これ貼ってくれ!!
パシッ
でも可愛いんだよーっ!!
見るとこ そこちがう! 巻頭グラビア!!
TORA WATER
ハチミツ レモン味
WEEKLY
25
マガニャン
プリメーラ


ナワバリ内で騒ぎになってるっつうから来てみれば！
俺は学校と実家の手伝いで忙しいんだよ！
近所に住んでるんだから知ってるだろ！
今も配達中だったんだぞ！
浅黄酒店
でもさびしいんだも――ん！
だから笙悟君が気にいったって子をチームごとうちのファンクラブに入れたらその子に会うついでに遊んでくれるかなーって！
ぴょんっ
っていうか違うし
あほか
わ――ん!!


小狼ーー！
小狼ーー！
ぴょん
モコナ！その目!!
ぴょん
ある！
羽根がすぐそばにあるーー!!
ぴょん
ぴょん
どこに!?
誰が持ってる!?
分かんないーー！
でも さっき すごく強い波動感じたのーー！


やっぱり巧断が取り込んでるのかなぁ
なんで一定じゃねぇんだ?
しかし
強くなったり弱くなったりするってなぁどういうことだ?
巧断は憑いているひとを守るものだと空汰さんは言っていました
だから一番強い力を発するのはその相手を守るため
つまり
やっぱり戦ってみないと分からないってことだね



俺が余計なこと言っちまったせいで迷惑かけて悪かったな
シャオラン
けど気に入ったってのは本当だぜ
おまえ強いだろ
腕っぷしが強いとかじゃなくここが
だからお前とやり合ってみたかったんだよ
巧断で
笙悟君の巧断バトルマニアー！ばかー！
ばかっていうな！
せめてあほって言え
……分かりました


……その申し出
受けます


お前ら手出すなよ
FOWOOO!!
俺笙悟に3千虎！
オレ…シャオランに2千…
夢で答えたようにおれは力が欲しい
さくらを守るために
一緒に戦ってくれるか
READY!


GO!!


危ない！



かっこいー
小狼君
素直が取り柄のバカじゃあねぇようだ
おまえがただのふざけたヤロウじゃねぇってのも見抜いてたみたいだしな
うん
遺跡発掘が趣味の男の子ってだけじゃないね
まだ子供だけど
色々あったのかもね
彼にも


モコナ！
羽根の波動は!?
感じるけど まだ誰か分からない！
もっと波動が強くならないと駄目なのか!?
羽根を取り込んでるのがあの巧断なのかは分からない
けど強い巧断には間違いない
確かめないと！

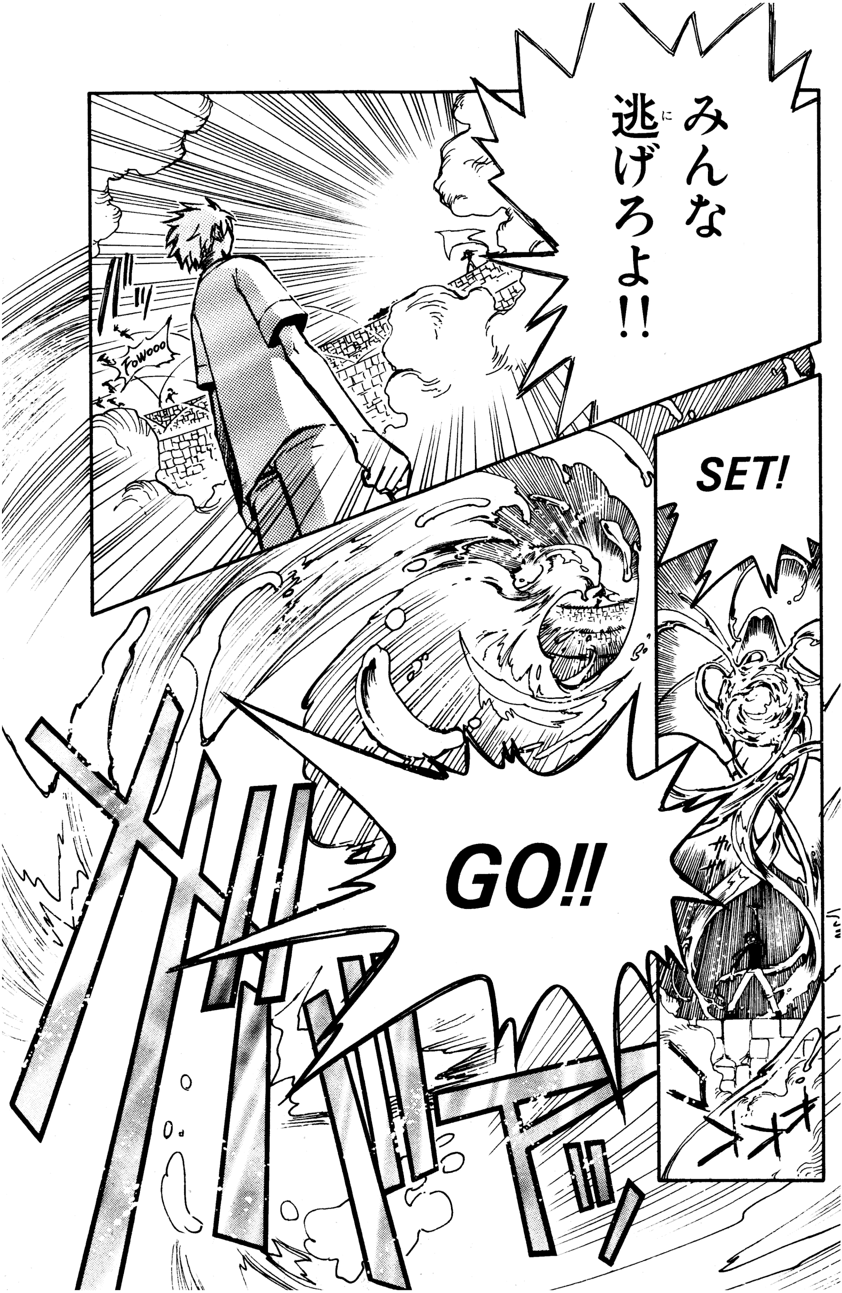

さくらの羽根は近くにある!!




笙悟君！


ポタ
ポタ
すげーー
ここまで吹っ飛んだの初めてだぜ 俺
トッ
笙悟君ーー!
だーいじょうぶだから叫ぶなって!
コンサート前にのビイカレんぞ
し……心配してないもーん!
なによーっやっぱり壊すんじゃないーー!
じた
じた
かわいー
わら わら


まじで強(つよ)いなシャオラン
巧断(くだん)は心(こころ)で操(あやつ)るもの
なんで そんなに強(つよ)いんだろうな
やらなきゃならないことがあるんです
なるほど


みんな逃げろよ!!
FOWOOO
SET!
GO!!


オオ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
きゃー
きゃー



小狼君(シャオランくん)——!!


大変だ！
小狼君が流された！
探さないと！
あわあわ
小狼いるよー




……すごい………
ぺたん
外国から来たって言ってたのに……
もう あんなに巧断を使いこなしてる
僕も
強くなりたい


あんな風に
強く!


危ない!!
きゃあ!
だめだ!
一人で逃げちゃ!
守らなきゃ!!


強くなるんだ――!!!

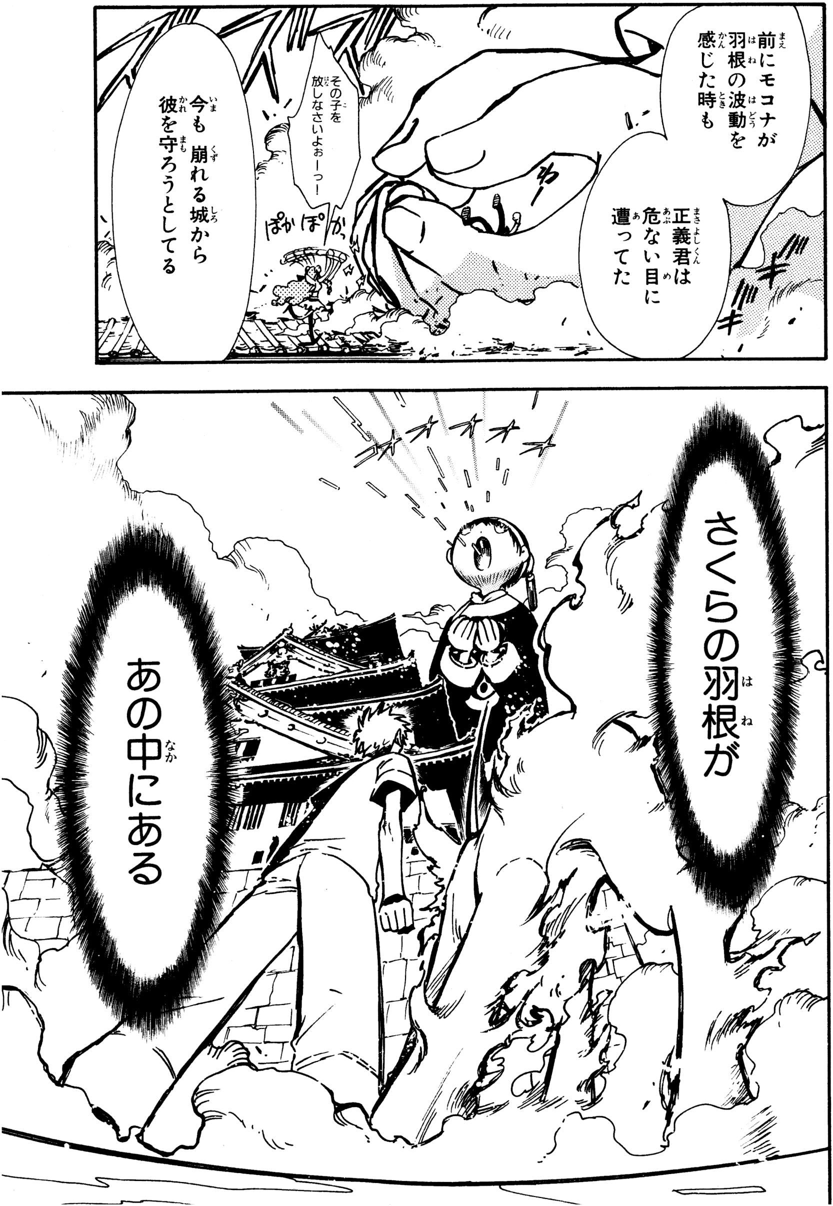





パラ
パラ
がくーん
めきょ
あった！羽根(はね)!!
この巧断(くだん)の中(なか)!!


Chapitre.12 勇者の証


羽根は
あの巧断の中って
アレにかよっ!?
ゴゴゴ
なるほど
巧断を人捜しに
使っても
モコナが反応
しないわけだ
巧断は憑いた相手を守る
一番強い力を発揮するのは
守るべき相手が危機に陥った時


前にモコナが羽根の波動を感じた時も
正義君は危ない目に遭ってた
その子を放しなさいよぉーっ！
ぽかぽかっ
今も崩れる城から彼を守ろうとしてる
さくらの羽根が
あの中にある


きゃあああ!!
プリメーラちゃん!!


がばしっ
笙悟君！
うえーん
よしよし
ふー
こわかったよーーーぅ！
モコナもーひしっ
さすがに俺もびびったよ
つか、でかいよあの巧断
ひしっ


ぼ・・・・僕はもう大丈夫だから！
元にもどって！
どうなってんだ？あの巧断は
羽根の力が大き過ぎるんだなぁ
正義君 あの巧断を制御しきれてない
止まれ――!!
どうする気だ？


さくらの羽根を取り戻します
あのでかいのとどう戦うつもりだ
ヘタしたら死ぬぞ
死にません
まだやらなきゃならないことがあるのに死んだりしません


んん
ここは黒ぴーが何とかするから行っておいで
って!
俺かよ!!
……行ってきます



小狼君は強いねぇ
色んな意味で
彼にどうして炎の巧断が憑いたのか
分かる気がする



止まれ――!
止まれってば――!!
光ってる!?
小狼君!!


おれには探してるものがあるって言いましたよね
今 君の巧断の中にそれがあるんです
こ……
これですか!?
それを取り戻したいんです


でも！今 僕の巧断は全然 言うこと聞いてくれないんです！
近寄ったら小狼君に怪我を……!!



僕の巧断から火が!!
やめろー!!
小狼君が!!!

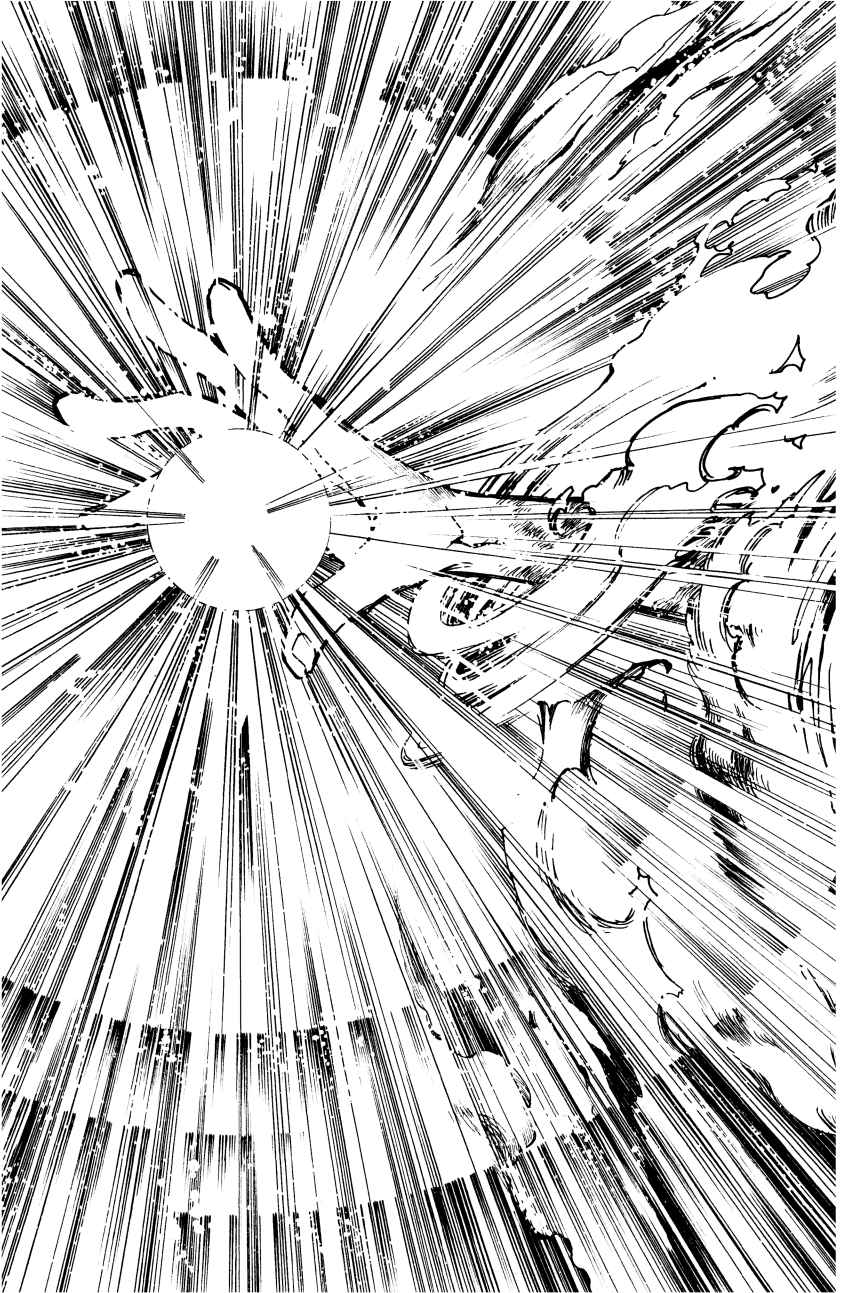

小狼君が……
死んじゃうよ!!


小狼君(シャオランくん)!
……小狼君(シャオランくん)……
熱(あつ)っ!!


正義君!!
取…って
下さ……い!
僕の巧断の中に
あるものが
小狼君の探していた
ものだったら
ちゃんと
渡したい……!
だから熱くても
平気です!!


取って下さい――――!!!






ドッ
笙悟さんの巧断・・・・


ザアアアアア
とりあえず火事になるのはふせげたかな


さくらの羽根・・・・
さくらの記憶・・・・
ひとつ
取り戻した・・・・



Chapitre.13 涙の理由



曇って来たなぁ こりゃ 一雨来るかな？
お帰り―― 小狼ー！
どうやったー？
ありゃ？
また いそいで
なんでそんなにボロボロなんや?!
さくらの羽根がひとつみつかったんです！
ほんまか!?


この羽根で目を覚ましてくれ
さくら!!


こうやって眠ったら
目が覚めた時最初に見るのは
小狼だね
ギュッ


さくらー!


……あなた


だあれ?




……
おれは小狼(シャオラン)
あなたは桜姫(サクラひめ)です



どうか落ち着いて聞いて下さい
あなたは他の世界のお姫様なんです
他の……世界？
今 あなたは記憶を失っていて その記憶を集めるために 異世界を旅しているんです
ポッ
ポッ
……一人で？
いいえ
一緒に旅している人がいます
……あなたも……一緒なの？
はい


……知らない人なのに……？
……はい
サクラ姫はじめましてー
ファイ・D・フローライトと申します


で
こっちは――
黒鋼だ
で このふわふわ
可愛いのが――
しゅたっ
モコナ＝モドキ！
モコナって呼んでっ
よろしく
あくしゅ


ザアアアアア


泣くかと思った
あの時
サクラちゃんは小狼君の本当に大切なひとみたいだから
だからこそ「だれ？」って聞かれた時泣くかと思った
今は‥‥泣いてるのかな
さぁな
けど泣きたくなきゃ強くなるしかねぇ
何があっても泣かずにすむようにな


うん
でも
泣きたい時に泣ける強さもあると思うよ


眠っている間誰かがにぎっててくれてたのかな
手……
すごく……あたたかかった


記憶がひとつ戻ってしまったようですね
ああ
しかし これからの旅も今回のような幸運に恵まれるとは限らん


次空を超える力は
必ず手に入れる



掲載／週刊少年マガジン2003年第30号から第39号、休載第31号

# CLAMP作品群!



## 魔法騎士レイアース

異世界・セフィーロを救うため、
エメロード姫によって召喚された三人の少女ー光、海、風ーの
冒険がいま始まる!

| | | |
|---|---|---|
| 魔法騎士レイアース | 全3巻 | ……定価:本体各660円(税別) |
| 魔法騎士レイアース2 | 全3巻 | ……定価:本体各660円(税別) |
| 新装版　魔法騎士レイアース | 全3巻 | ……定価:本体各514円(税別) |
| 新装版　魔法騎士レイアース2 | 全3巻 | ……定価:本体各514円(税別) |

あなたは、この本を読んで、どのような感想をおもちになりましたか。
このほかに、「講談社コミックス」の中で、どんな本を読まれましたか。
このつぎには、どんな作家の、どんなまんがを読みたいとお考えですか。
コミックス編集の参考にさせていただきたいと思います。「読後の感想」と合わせて、左記のところあてにお知らせください。

東京都文京区音羽二丁目十二番二十一号
（郵便番号一一二-八〇〇一）
「講談社コミックス」編集部

N.D.C. 726　191p　18cm

講談社コミックス　三三〇六巻

**ツバサ ②**

2003年10月17日　第1刷発行
2005年3月8日　第9刷発行

定価はカバーに表示してあります。

著者　CLAMP
発行者　五十嵐隆夫
発行所　株式会社講談社
東京都文京区音羽二-一二-二一
（郵便番号一一二-八〇〇一）
編集部（03）五三九五-三四五九
販売部（03）五三九五-三六〇八
印刷所　図書印刷株式会社
製本所　図書印刷株式会社

講談社

落丁本・乱丁本は購入書店名を明記のうえ、小社雑誌業務部宛にお送りください。送料小社負担にてお取り替えします。電話（03）五三九五-三六〇三
なお、この本についてのお問い合わせは、週刊少年マガジン編集部宛にお願いいたします。



ISBN4-06-363306-3

Printed in Japan



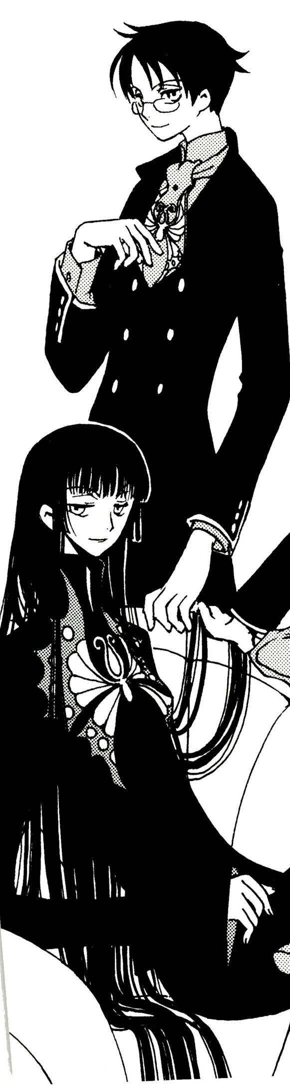
## 記憶の「羽根」は誰の巧断に!?

阪神共和国でさくらの羽根を探す小狼達。そこで小狼達はこの国の人間には皆「巧断」と呼ばれるものが憑き，戦いの手段となることを知る。特級の巧断を持つが故に小狼の前に次々と現れる強敵達！ だが，慣れない巧断での戦いにも関わらず黒鋼とファイは圧倒的な強さを見せる！

そして巧断の中に入り込んでしまった記憶の「羽根」を取り戻すべく——

『小狼VS笙悟　運命のバトル!!』





NHK教育テレビにて TVアニメ化決定!!

4月9日(土)18:30より放送開始(予定)!

原作 CLAMP

CLAMP

講談社

アニメ「ツバサ・クロニクル」は絶好調制作進行中!!

キャスト決定! 小狼:入野自由 サクラ:牧野由依 黒鋼:稲田 徹 ファイ:浪川大輔 モコナ:菊地美香


ツバサ
RESERVoir CHRoNiCLE